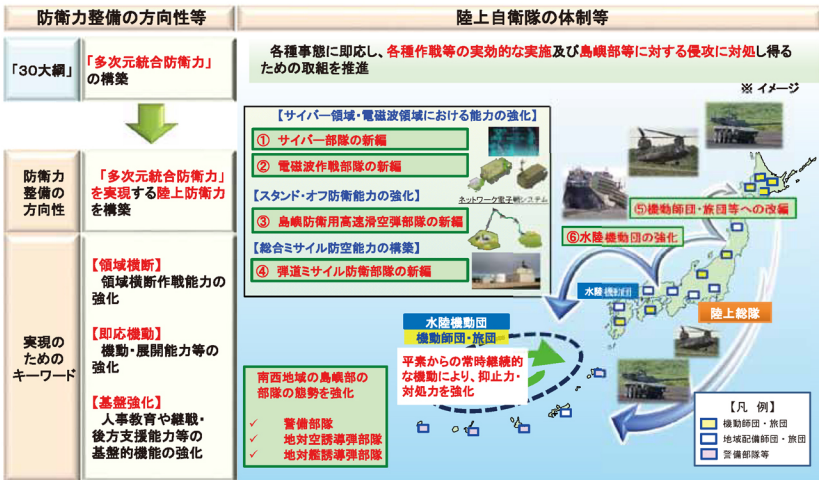


# 防衛態勢の充実・強化

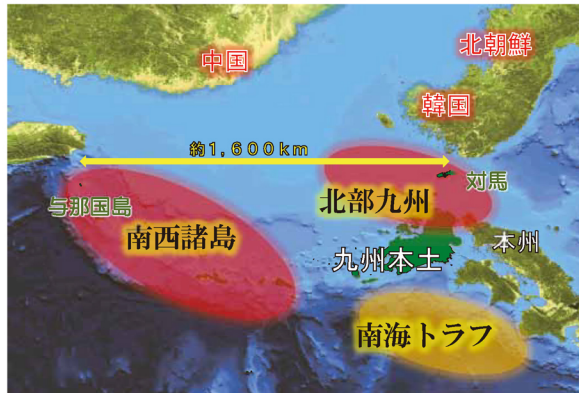
## 「30大綱」に基づく陸上防衛構想

「多次元統合防衛力」を実現する陸上防衛力を構築して、部隊配備や常時継続的な機動等により抑止力を強化、事態生起時には、領域横断的な戦力を発揮して、侵攻を阻止・排除します。



## 2つの戦略正面と大規模震災等への対応

西部方面隊は、朝鮮半島及び尖閣諸島を含む南西域の2つの戦略正面と、南海トラフ巨大地震に代表される大規模災害といった、いわゆる「2+1」への対応に備えています。



### 【西部方面隊の地理的特性】

- 広範な地域  
南北約1,200km  
東西約940km  
直線距離約1,600km  
(本州とほぼ同じ長さ)
- 多くの島しょ数  
約5,200の島しょ数  
(全国の約4割)
- 周辺諸国に最も近い  
対馬⇄韓国約50km  
与那国島⇄台湾約110km

## 西部方面隊の防衛態勢

西部方面隊は、第4師団・第8師団・第15旅団などの部隊をもって、九州・沖縄8個県の防衛・警備を担当しています。

### 平素からの常時継続的な機動により抑止力・対処力を強化

#### 第4師団 (地域配備師団)

第4師団は、平成31年3月、「地域配備師団」へと改編し、第8師団が担当区域外に機動展開した後の広大な作戦地域において、迅速かつ適切に対処する部隊として生まれ変わりました。



第4偵察戦闘大隊による訓練の様子

#### 第8師団 (機動師団)

第8師団は、平成30年3月、「機動師団」へと改編し、事態が生じた際には、担任区域を越えて緊急展開する部隊として生まれ変わりました。



第42即応機動連隊による訓練の様子

#### 第15旅団

令和2年3月、第15情報隊を新編



第15情報隊隊旗授与（令和2年3月）



今後配備予定のV-22オスプレイ



与那国駐屯地

与那国

石垣市

宮古島



宮古島駐屯地



奄美駐屯地

### 南西地域の島しょ部の部隊の態勢を強化

これまでに、沖縄県と那国島・宮古島及び鹿児島県奄美大島に駐屯地を開設するとともに、警備部隊、対空部隊、対艦部隊等を配置し、実効的な抑止力及び対処力を強化しました。今後、沖縄県石垣島にも駐屯地を開設し、さらなる南西防衛態勢の充実を図ってまいります。



警備部隊



○3式中距離地对空誘導弾



1.2式地对艦誘導弾